

通学路の危険・要注意箇所対策一覧表

(随時・継続対応)

令和8年2月時点

番号	道路区分	通学路の危険・ 要注意箇所	通学路の状況・ 危険の内容	事業主体	対応	対策年度	備考
3	府道茨木能勢線	平沢電気前	カーブで見通しが悪く、車のスピードが速い。	警察	児童等に対する交通安全教室を実施する。また、パトカーによる警戒を強化する。	平成26年度～	
				能勢町教育委員会	しあわせ守り隊・PTA等による立ち番・安全教育の実施。	平成27年度～	
12	国道173号線	片山口交差点	渡ろうとする歩行者や自転車がいても点滅信号に気づかず走行する車があり危険。	警察	引き続き、交差点における警戒活動を実施し、併せて児童等に対する交通安全教育を実施する。	平成26年度～	
18	府道島能勢線	山田 大門橋付近	歩道が途中までなく、大型車も通るので危険。	警察	児童等に対する交通安全教育を実施する。また、パトカーによる警戒および速度取締りを実施する。	平成26年度～	
19	府道島能勢線	森村商店～旧西中	道幅が狭くガードレールがない。交通量も多くスピードを出すので危険。	警察	児童等に対する交通安全教育を実施する。また、パトカーによる警戒および速度取締りを実施する。	平成26年度～	
21	町道今西長谷線	長谷犬海橋付近	カーブで見通しが悪く、車のスピードが速い。カーブミラーはあるが、見ないで走る車や歩行者があり危険。	警察	児童等に対する交通安全教育を実施する。また、パトカーによる警戒を強化する。	平成26年度～	
31	国道173号線	町道平野線との交差点からあげ屋前	多数の児童生徒が横断するが、歩行者用の信号機がないため、危険。	警察	児童等に対する交通安全教育及びパトカーによる警戒を実施する。また、早朝の学童警戒を実施。	随時	
33	国道173号線	山辺行者口付近	路面標示を実施し注意喚起をしているが、点滅信号で信号無視をする車があり、歩行者は大変危険。一層の注意喚起が必要。	警察	児童等に対する交通安全教育及びパトカーによる警戒を実施する。また、同路線における速度検問の実施。	随時	
37	府道茨木能勢線	御旅所付近	歩道がなく、側溝があるため、バス停までの歩行空間が非常に狭く危険。通学時間帯は車の通行量が多い。	警察	児童等に対する交通安全教育及びパトカーによる警戒を実施する。また、早朝の学童警戒を実施。	随時	
38	町道平野線	平野会館下の三叉路	平野会館方面から町道平野線へ曲がる車を、登校する児童生徒が目視できないため、危険。	警察	児童等に対する交通安全教育及びパトカーによる警戒を実施する。また、早朝の学童警戒を実施。	随時	
47	町道平野線	唐揚げ市右エ門店付近	信号が撤去されると、徒歩児童生徒と車輛との接触事故の危険性が高い。登校の時間帯だけでもスクールゾーンとし、通行規制等対策ができないか。	警察	バイパス道路が新設運用され、通行車両も3分の1以下となり、現時点での通行規制等の対策は考えていない。学校開校以降、警察や関係者による街頭指導等が実施され、交通事故等の発生がないことから、現状のままでの対応とする。なお、状況に変化があった場合は、適宜対応する。	随時	
				能勢町教育委員会	通学の見守りのため、児童生徒が横断する箇所に、登下校の時間帯に合わせて職員による立ち番を行う。	平成29年度～春、秋実施	
68	国道477号線	稲地バイパス野間中地区	車両の速度が速く、危険である。	警察	パトカーによる速度取締りを実施中。	随時	
70	国道173号線	片山口から唐揚げ屋間の歩道	片山口より学校へ向かう歩道(唐揚げ屋までの区間)が狭いところがあり、登校時は多くの児童・中学生の自転車が通行して危険である。	能勢町教育委員会	学校での登下校指導を徹底する。しあわせ守り隊が見守りを実施している。	随時	
75	町道森上塩栗栖線	森上南交差点から高架間の歩道	森上南交差点から高架下にかけてが狭く危ないので通学路であることがわかるように改善してほしい。	能勢町教育委員会	しあわせ守り隊が見守りを実施している。	随時	
81	府道106号吉野下田尻線	みずき坂下	クラブ便は、横断歩道がない府道を横断し、路側帯が50cmしかない道路脇でバスを停めている。横断歩道の設置が難しいとは理解しているが、引き続きパトロール及び能勢町等の見回りをお願いしたい。	能勢町教育委員会	現状の運行ルートでは、バスの車両の長さからみずき坂入口付近での停車は困難。みずき坂の住民の方との協議等調整が必要。	随時	R3要望

番号	道路区分	通学路の危険・ 要注意箇所	通学路の状況・ 危険の内容	事業主体	対応	対策年度	備考
89	府道能勢猪名川線	今西～稲地	稲地公民館前～三叉路（至神山&今西）までがカーブで見通しも悪い上に、歩行者ゾーンが狭い。車も速いスピードで走っているため、危険。車のマナーが悪く、一時停止や横断歩道に歩行者がいても停止しない車がほとんどなので、子どもにいつも注意するように言っている。	警察	通学時間帯における駐在所員及びパトカーによる警戒を実施中であるが、PTAまたは見守り隊の協力もお願いする。また、周辺における一時停止等の道路標識及び道路標示については概ね更新済み。	令和4年度～	
90	府道宿野下田線	下田	冬の雪の積もったとき、大路次川の大きな橋の上の歩道が、凍結して危ないときがあるので、凍結防止剤を散布して欲しい。	大阪府	能勢町域における凍結防止剤散布の優先順位は以下のとおり。 ①府県間道路（R173号、R477号） ②R173号迂回道路、バス路線（園部能勢線、茨木能勢線、亀岡能勢線等） まず、車両スリップ事故を防止するため、車道を中心に散布している。また、橋の上の歩道が凍結している場合は橋上に凍結防止剤を設置しているので、ご利用願う。	随時	
91	町道赤馬片山線	片山平沢電機前～ 中正橋	グリーンベルトが引かれ、通学路としての視野はとれたが、下り坂の部分等は冬季に滑りやすく、子どもたちは何度か転倒し危険である。雨が多いときも同様に滑りやすい。坂を下り切った場所は、田んぼへの水路があるが、柵やグレーチングがないため水路に落ちてしまう。令和4年4月から3度程子どもたちが落ちている。グリーンベルトの滑らない対策、水路の落下対策をお願いする。	能勢町	下り坂部分が滑りやすく転倒した旨、ご連絡いただいたことから、今冬より融雪剤の散布や配置により対応をしている。また水路への落下対策については、ポストコーンを設置し、注意喚起等の対策を実施完了している。登下校において、グリーンベルト側をご通行いただくと、水路への転落は予防できるものと思われる。積雪状況を確認し、地域整備課による融雪剤散布も実施している。付近に融雪剤も配置しているので、必要に応じて、散布のご協力もお願いしたい。	令和4年度～	
93	府道茨木能勢線	御旅所付近	バス停への道路の横断が危ない。バス停前の道路を走る車がスピードを出している。（何らかの対策を求めている意見）	警察	児童等に対する交通安全教育を実施する。また、パトカーによる警戒を実施する。	令和5年度～	
94	町道東郷南北線	地黄郵便局へ行く道	旬村会館から横断しなければならず、横断歩道がなく、カーブの直後なので危ない。歩道を歩いている、途中で歩道がなくなってしまうため、子どもたちは、歩道があるかないかの狭い所を歩いているのでどうかしてほしい。	警察	児童等に対する交通安全教育を実施する。また、引き続き駐在所員による早朝立番及びパトカーによる警戒及び速度取締りを実施する。	令和5年度～	
95	町道今西長谷線	向所バス停	車の速度が速い。路肩幅が狭く、夏は草が生い茂るので、更に歩く場所が車道寄りになる。	警察	児童等に対する交通安全教育を実施する。また、パトカーによる警戒を実施する。	令和5年度～	
96	①国道173号線 ②町道下田片山線	下田のファミリーマート ①前と②裏の歩道	ファミリーマート前は、人通りを気にせず車が出入りしている。トラックからは子どもが見えづらいのか、無理やりコンビニ駐車場を出入りしている。ファミリーマート裏（川側）はスピードを出す車が多い。（何らかの対策を求めている意見）	警察	児童等に対する交通安全教育を実施する。また、引き続き、片山口バス停前交差点における警察官による早朝立番及びパトカーによる警戒を実施する。	令和5年度～	
97	町道天神新田線	平和台から天神橋までの間	平和台から天神橋までの間の民家沿いのカーブ（黄色の斜線の所）が、車がかくれて見えない。カーブで歩行者の確認が遅れる。道に凹凸があって歩行しにくい。	能勢町	舗装の凸凹（ポットホール）については、職員で補修対応など実施する。（令和3年度同案件あり、以下回答） 大小2枚のミラーを設置しており、小さなミラーは死角をなくするための補助ミラーとして設置しているものである。ミラーが汚れて見え難くなっているため、視認性の改善対策として鏡面清掃を実施済み。	令和5年度 令和3年度 実施済み	ポットホールについては今後も適宜対応する。
98	町道平通松風台線	松風台に向かう坂道	①通学時間帯の通行止め ②歩車分離のため、白線・緑線の明示 ③曇っていて見えないため、カーブミラーの交換	能勢町	③カーブミラーについては、鏡面拭取り対応等により、視認性が向上する対応をする。 ⇒令和5年12月に作業実施済み	令和5年度	対策実施済 （今後も必要に応じて適宜対応する）
99	町道今西垂水線	大木橋付近	河川の雑草が繁茂し、主にのせ保育所に徒歩で児童を送迎される方が、道路側にせり出して通行することになり危険な状態となっている。定期的に草刈りを実施してもらいたい。	大阪府	山田川の堤防上の除草は定期的に行い、一定の高さ以上にならないようにする。	令和6年度	

番号	道路区分	通学路の危険・ 要注意箇所	通学路の状況・ 危険の内容	事業主体	対応	対策年度	備考
100	府道吉野下田尻線	吉野集会所前	令和5年9月5日、スクールバス「吉野集会所前」を利用している児童の保護者が、近くの駐在員に、通学路に横断歩道や信号をつけてほしいとの要望を伝えた。	警察	同地点の横断歩道設置については、現状の交通実態（交通量等）での設置は困難である。引き続き、パトカーによる警戒及び早朝の学童警戒を実施する。	令和5年度	
101	町道下田片山線	片山～大里間の四差路	抜け道のため車の交通量が多く、危険。	警察	現状では、交通整理をかける程の交通量は認められず、また同箇所においての交通事故の発生もないことから、今後、必要があれば、道路管理者と安全対策等について検討を行う。	令和6年度	
102	府道園部能勢線	拝原バス停付近	児童が道路を横断するため危険。横断歩道の設置。	警察	パトカーによる警戒及び早朝の学童警戒を実施する。 また、横断歩道の設置は難しく、パトカーによる警戒箇所も多所にわたることから、PTA及び見守り隊の協力もお願いしたい。	令和6年度	
103	府道吉野下田尻線	上田尻集会所付近	児童が道路を横断するため危険。横断歩道の設置。 同時にパトカーによる警戒及び早朝の学童警戒を実施。	警察	パトカーによる警戒及び早朝の学童警戒を実施する。 また、横断歩道の設置は難しく、パトカーによる警戒箇所も多所にわたることから、PTA及び見守り隊の協力もお願いしたい。	令和6年度	
104	府道園部能勢線	石船バス停付近	スピードを出す車が多く、危険なため、横断歩道を設置してほしい。	警察	パトカーによる警戒及び早朝の学童警戒を実施する。 また、横断歩道の設置は難しく、パトカーによる警戒箇所も多所にわたることから、PTA及び見守り隊の協力もお願いしたい。	令和6年度	
105	町道平野線	平野	朝、通学路のグリーンベルトに児童たちを確認するも、通行車両は減速、徐行する事なく通行しており、危険に見受けられる。 開校後にグリーンベルト工事が行われたが、十分な機能がある幅とは言えない現状。 ポールにて境界をアピールしているが不十分に感じる。万が一があつてからでは何にもならない。 児童に付き添いで通学していても人間は車両に勝てない。 今までも行われているが、今後も周知してもらえるように働きかけ続けてほしい。	警察	児童等に対する交通安全教育を実施する。また、引き続き、駐在所員による早朝立番及びパトカーによる警戒を実施する。	令和5年度～	
				能勢町	速度超過による通行については、登下校時において大変危険であると認識している。昨年においても、速度超過への対策に関してご要望いただき、対策として「飛び出し坊や」の設置や「速度落とせ」の注意喚起看板の設置等について、教育委員会と相談・連携調整している。（設置済） 視認性ラバーポールの設置についてはカーブのような道路線形が変わる箇所に視線誘導として設置している。一定の間隔で設置していくもので、欠損している箇所については、適宜、補修する。	令和6年度以降 随時	
106	町道平野線	平野	①朝の集合場所周辺の道路を通る車のスピードが速くて危険 ②カーブミラーが設置されているが、小さくて見づらいので役に立たない。 ③グリーンベルトで歩道が区切られているが、色分けだけの歩道なので、車が容易に侵入でき危険。 ④所々にオレンジポールが設置されているが、歩道と車道の区切りとしては不十分だ。 ⑤カーブ周辺の民家の庭木を切ってもらって見通しが良くなったが、見通しが良くなったことでかえって車がスピードを抑えない。 ⑥見通しが悪いため、道路横断の際、子どもが車の音がしないかどうかを判断してわたっているのが現状で、保護者としてとても不安だ。 ⑦歩道と車道を区切る柵の延長を、能勢ささゆり学園の開校当初からお願いしているが一向に進展しない。 ⑧民家の庭木の枝が視界をさえぎって、車が来ているかどうか音だけで確認している状態で危険。 ⑨道を広げたが、歩道との境がないので通学路を町全体で改善してほしい。 ⑩グリーンベルトが狭いので何とかしてほしい。	警察	児童等に対する交通安全教育を実施する。また、引き続き、駐在所員による早朝立番及びパトカーによる警戒を実施する。	令和5年度～	
				能勢町	②径800mm鏡面の一般的な大きさのカーブミラーを設置している。 ③⑦⑨⑩町道平野線においては、車両等が通行する幅員を確保した上で、歩道設置・グリーンベルト帯設置により、通学路整備を実施した。 ④視認性ラバーポールの設置についてはカーブのような道路線形が変わる箇所に視線誘導として設置しています。一定の間隔で設置していくもので、欠損している箇所については、適宜、補修する。	令和6年度以降 随時	
				教育委員会	⑥⑧現場を確認したが、目立って見通しの悪い箇所や、視界を遮るほどの庭木の枝も見当たらないため、次回以降の通学対策委員会にて具体的な場所について確認する。 令和6年度に改めて現場確認を行ったが、視界を遮るほどの枝木は確認されなかった。今後は適宜、現場確認を行い、必要に応じて担当所管課へ情報提供を行っていくもの。	令和6年度以降 随時	

番号	道路区分	通学路の危険・ 要注意箇所	通学路の状況・ 危険の内容	事業主体	対応	対策年度	備考
107	府道茨木能勢線	旧国道477線の交差点（本滝口）	見通しが悪く、スピードを出している車も多く、事故が多い場所である。	警察	引き続き、通学時間帯における駐在所員及びパトカーによる警戒を実施する。（事故については把握無し） また、要望箇所が多所にわたることから、PTAまたは見守り隊の協力もお願いしたい。	随時	R6要望
108	町道今西長谷線	長谷三叉路バス停	長谷三叉路バス停の手前100～200mぐらいの場所。石垣が崩れてきており、水害レベルの雨が降ると危険。	能勢町	本町の管理する構造物ではないが、水害レベルの雨が降り、道路に影響を及ぼす場合は、通行できるように道路上に崩れた場合は撤去する。	随時	R6要望
109	町道今西長谷線	長谷三叉路バス停	長谷三叉路バス停の手前、神山・安木邸前（慈眼寺より50mほどの場所）木の根部分も大きく崩れてきていて危険。	能勢町	本町の管理する構造物ではないが、水害レベルの雨が降り、道路に影響を及ぼす場合は、通行できるように道路上に崩れた場合は撤去する。	随時	R6要望
110	国道173号線	山辺行者口付近	車のスピードが速く、信号が赤でも通過する車がいる。悪質なドライバーもいて、車側が赤信号で歩行者が青で横断歩道を渡ろうとしたところ、車側がクラクションを鳴らしながら強引に信号無視をした。警察による取り締まりを強化してほしい。	警察	引き続き、通学時間帯におけるパトカーによる警戒及び速度取締りを実施する。 また、要望箇所が多所にわたることから、PTAまたは見守り隊の協力もお願いしたい。	随時	過去継続案件 R6要望
111	府道島能勢線	旧岐尼小の入り口 横断歩道	東側はカーブで見通しが悪く、西側は山田に向けて長く続く直線のため、横断歩道に子どもが立っていても気にせず加速する車がほとんどで、危ない。	警察	要望箇所が多所にわたり、駐在所員の配置が難しいことから、PTAまたは見守り隊等の協力をお願いしたい。	随時	R6要望
112	府道下田尻線	吉野集会所前	バス停前の道路を警察がスピード違反の取り締まりをよくしているほど、かなりスピードを出している車が多い。朝だけでなく、夕方、自動車で道路を行き来することも多く、何度かひかれかけている。スピード違反の取り締まりをするほどならば、横断歩道を設置するなどの対策が必要。事故があつてからでは遅い。	警察	要望箇所については横断歩行者が少なく、新規の横断歩道設置は難しい。スピード違反に対する対策については、速度取締りを継続して実施する。 また、要望箇所が多所にわたることから、PTAまたは見守り隊の協力もお願いしたい。	随時	R6要望
113	国道477線	倉垣JAバス停前	交通量が多く、大型車やスピードを出している車が多く危険。横断歩道を設置してほしい。	警察	要望箇所については横断歩行者が少なく、新規の横断歩道設置は難しい。スピード違反に対する対策については、速度取締りを継続して実施する。 また、要望箇所が多所にわたることから、PTAまたは見守り隊の協力もお願いしたい。	随時	R6要望